

オペラシアター
OPERA THEATER KONNYAKUZA
これにやく座

マツユキ草を探すむすめが冬の森で出会ったのは、
時間をつかさどる12人の「月の精」。
この出会いがもたらす奇跡とは…?

オペラ 森は生きている

原作…サムイル・マルシャーク(湯浅芳子訳による) 台本・作曲…林光 演出…大石哲史

2020 12/19 (SAT)

17:30開場 18:00開演 20:30終演

チケット大人2,500円(当日3,000円)/高校生以下500円 全席自由

敦賀市民文化センター 大ホール

(福井県敦賀市桜町7-1 TEL.0770-25-5125)

《アクセス》JR北陸本線「敦賀駅」より徒歩約25分

「敦賀市コミュニティバス」で「市民文化センター前」下車。徒歩1分



写真:青木司

『プレイガイド』

田代時計修理工房(敦賀市白銀町13-37 TEL.0770-22-2903)

オーディオ渡辺(敦賀市本町2丁目11-4 TEL.0770-22-3456)

敦賀市民文化センター(敦賀市桜町7-1 TEL.0770-25-5125)

主催/「森は生きている」実行委員会

後援/敦賀市・敦賀市教育委員会・敦賀市PTA連合会・福井新聞・FBC・福井テレビ・RCN・

ハーバーステーション・Stand! 敦賀市高校生応援プロジェクト

お問い合わせ/田代時計修理工房(敦賀市白銀町13-37 TEL.0770-22-2903)

ご来場いただける皆様へのお願い

新型コロナウイルス感染症拡大防止の為、マスクの着用・入口でのアルコール消毒等、感染予防対策にご協力よろしくお願いいたします。



出入口に消毒用アルコールの設置



マスク着用にご協力ください



間隔をあけてお並びください



間隔をあけてお座りください



検温にご協力ください(37.5度以上は入場不可)



「森は生きている」
実行委員会



オペラ 森は生きている



Story

新しい年を迎える大晦日、わがままな女王が、四月に咲くマツユキ草がほしいと言い出したため、国じゅうは大騒ぎ。ほうびの金貨に目がくらんだ継母と姉娘のいつけで、マツユキ草を探ってくるようになると一人のむすめが真っ暗な森に追いやられる。森に分け入ったむすめは、そこで一月から十二月までの月の精たちと出会う。むすめの話を聞いた四月の精は、他の月たちに頼んで一時間だけ「時」をゆずってもらう。冬の森はたちまち春へと季節をかえ、むすめの目の前で一面にマツユキ草が顔を出す。むすめの帰りを待ちかまえていた継母と姉娘はマツユキ草を取り上げ、宮殿の女王の元へ。女王は、自らマツユキ草を摘むために家来たちを引き連れて森へと出かけていく。しかし、そこで待ちうけていたものは…。



今から66年前に日本で初めて上演された「森は生きている」の劇中歌を作曲したのは、当時23歳の作曲家・林光でした。観終わったこどもたちが“もえろ もえろ あざやかに”と歌いながら会場を後にする姿を目にし、作曲家という仕事を一生の仕事にしようと心に決めたといいます。その後「森は生きている」の歌は全国に広まり、1992年こんにゃく座によりオペラ「森は生きている」が初演されま

した。人ととのつながり、人と自然とのつながりを描き、楽しみ、かつ考えさせられるこのオペラは、たくさんのこどもたちを含む観客の目によって磨かれ、多くの人々に親しまれ、初演以来毎年公演を重ねています。音楽の親しみやすさとスケールの大きさをあわせ持つ、12人の歌い手とピアニストが贈る、ロシアの森を舞台に繰り広げられる、心暖まる物語です。



原作——サムイル・マルシャーク
(湯浅芳子訳による)

台本・作曲——林光

演出——大石哲史

美術 池田ともゆき／衣裳 半田悦子

照明 成瀬一裕／振付 楠原竜也

舞台監督 久寿田義晴／音楽監督 萩京子

Cast



一月
総理大臣
吉田進也



二月
カラス
大久保哲



三月
女官長
齊藤路都



四月
警護隊長
泉篤史



五月
ウサギ
荒井美樹



六月
もうひとりのむすめ
沖まだか



七月
むすめ
鈴木裕加



八月
オオカミ
冬木理森



九月
おっかさん
花島春枝



十月
女王
熊谷みさと



十一月
兵士
佐藤敏之



十二月
博士
佐山陽規
(客演)



十二月
ピアノ
大坪夕美

